

ニュースリリース

平成 20 年 5 月 1 9 日

デュポン™ タイベック®トランスカバーを日本で発売 トヨタ自動車レクサス国内出荷モデルに採用される

旭・デュポン フラッシュスパン プロダクツ株式会社（本社：東京都千代田区永田町、社長：黒田 良）は、新車を移送する際に使用される塗膜保護シートのタイベック®トランスカバーを日本で発売開始し、トヨタ自動車株式会社のレクサス国内出荷モデルに採用されていると発表しました。

タイベック®トランスカバーは、組み立てが完了した車を新車点検場やカーディーラーへ移送する際に装着する新車塗膜保護シートです。

塗膜保護シートは塗膜を紫外線、酸性雨または落下物（異物・花粉など）などから守り、安全に移送するために装着されるシートです。

一般的には非透湿の全面糊付けフィルムが使用されるため、変色、しみ、糊残りの発生による補修作業が必要になる場合がありますが、タイベック®トランスカバーは通気性・透湿性を有するタイベック®不織布製で、車種毎にカスタムメイドされるデザインと、糊の使用を最小限に抑える仕様を採用し、補修作業の低減を実現しました。また、装着や取り外しが容易な設計なので、作業効率の改善にも繋がります。

米国デュポン社 高機能不織布事業部門担当上席副社長 兼 ゼネラルマネージャーのバリー・グレンジャーは、「トヨタ自動車のレクサス国内向け出荷モデルに全面採用された事は、タイベック®トランスカバーの性能を正しく評価していただいた結果だと思う」また、「トヨタ自動車がいち早く、レクサスにこの技術を取り入れたことは、トヨタ自動車が最高の車を安全、確実に納車するまで、最大限の努力を惜しまない姿勢の表れと改めて感服する」と述べています。

タイベック®は超軽量なのに抜群の強度と耐久性能があり、耐水性、耐薬品性があるのに通気性・透湿性も兼ね備えるとてもユニークな不織布です。この特徴を最大限に活かした製品がタイベック®トランスカバーです。

デュポン社は今後も世界最大級の自動車生産台数を誇る日本で、タイベック®トランスカバーの拡販に務め、自動車移送の品質向上に繋がられるよう努力いたします。

デュポンは、科学的な発見や発明を基盤に製品やサービスを提供する企業です。創立は1802年、本社は米国デラウェア州ウィルミントンに置かれています。世界70カ国余りに拠点があり、農業・食品関連、建築・建設、通信、輸送の分野で、革新的な製品やサービスをお届けしています。世界中の人々の生活をより安全で豊かにするために、科学の力を生かした持続可能なソリューションを創出しています。

タイバック®は米国デュポン社の登録商標です。

#####

このニュースに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

旭・デュポン フラッシュスパン プロダクツ株式会社

松田・後藤

(TEL. 03-5521-2600)